

生物多様性への配慮

生物多様性に配慮した企業活動を行うことにより、より快適で持続可能な地球環境を目指していきます。

■ 「いきもの共生事業所認証」(ABINC認証)の取得

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)では、自然と人の共生を企業活動において促進することを目的とし、企業の施設(工場、オフィスビル、商業施設、集合住宅等)の生物多様性に配慮した緑地づくりや管理・利用などを「いきもの共生事業所認証(ABINC認証)」として評価・認証しています。

2020年度、当社が設計・施工を手がけた2件で「いきもの共生事業所認証(ABINC認証)」を取得しました。

生物多様性配慮への社会的関心が高まる中、生物多様性に配慮した提案をすることで、都市の自然環境の改善に貢献していきます。

リーフィアレジデンス橋本

(2019年 ABINC認証を取得。2020年 ABINC認証を取得した施設の中でも他の模範となる特に優れた施設として評価され、ABINC賞「優秀賞」を受賞。)

2021年4月に竣工したリーフィアレジデンス橋本では、マンション敷地内約1haの雑木林を「さとやまの森」として再生。四季折々の表情を見せてくれるクヌギ・コナラ林とそこを利用する鳥や昆虫、草花をゆっくりと楽しめる環境をつくりました。これが、落ち葉拾いや下草刈りの活動、「さとやまクラブ」の組成など、里山の維持管理を通じた居住者同士のコミュニティ形成にもつながっています。



フォレストテラス



外観南西面



さとやまの森



ABINC
Association for Business Innovation
In harmony with Nature and Community

事例 環境と調和する、緑豊かな空間の実現

緑化による
CO₂削減量

CO₂ 総CO₂固定量(kg-CO₂/年)

プラウドシティ吉祥寺

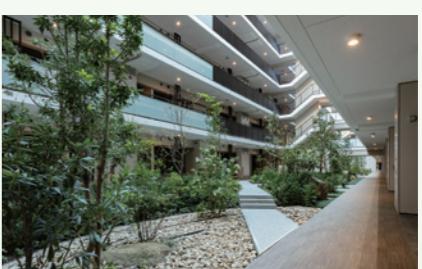
東京都武蔵野市

「プラウドシティ吉祥寺」はJR中央線吉祥寺駅・三鷹駅から2km弱、駅近くの喧騒からは離れた閑静なエリアにあります。

北側至近に井の頭公園、足を延ばすと深大寺や野川といった武蔵野を彷彿させる土地が広がり、敷地内ではエントランスのあるフロントゾーンに地域のシンボルでもある樹高約25m、枝張り18mのヒマラヤスギ(樹齢約80年)二本がそびえています。樹齢約80年と推定されるこの既存樹を健全な状態で残すため、樹木医による根系調査を行い、根の広がりを診断、既存樹の保全とアプローチ空間を両立する計画としました。

その他、敷地内には9つの住棟に囲まれた複数の中庭があり、フロントゾーンの緑とつながるように、密度の高い緑を創出、その中に木の温かみを感じる木造の共用棟も配置されています。

隣接する野村不動産のサ高住、オウカス吉祥寺との境界部分は、それぞれの住民の交流ができる庭的な通路空間として一体的にデザインしています。



緑化による
CO₂削減量

CO₂ 2,652.59kg-CO₂/年

ザ・ガーデンズ大田多摩川

東京都大田区

「ザ・ガーデンズ大田多摩川」は東急多摩川線「矢口渡」駅より徒歩12分。敷地南は多摩川に面し、都心に住みながら水と緑の潤いを享受できるロケーションにあります。

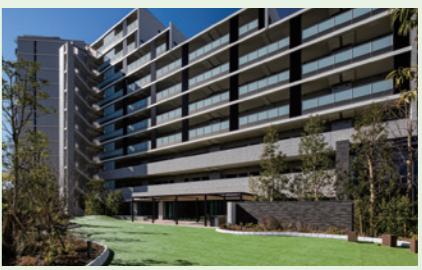
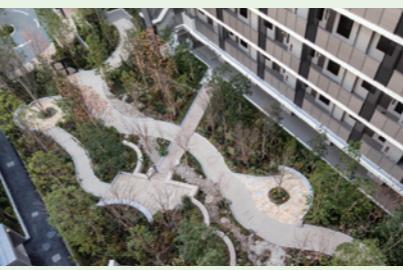
本計画地では、恵まれた周囲の自然とつながりを持たせた緑地を設けることで、「住まいとしての付加価値」と、「地域の自然の向上」という二つの効果を生み出しています。

敷地内には、緑のトンネルでやさしく出迎える「アプローチガーデン」、人工芝と雑木で演出した緑のアクティブ空間の「コミュニティガーデン」、そして、森に棲んでいるように感じられる中庭の「セントラルガーデン」、以上3つの空間で構成しています。

樹木は周辺の生態環境調査を行い、近隣植物と生態的つながりを持ち、かつ地域に住む生き物を呼び込む樹種を選定しています。また、雨水を一時的に貯留し、ゆっくり地下に浸透させるレインガーデンを形成。デザインとして多摩川の流れを「セントラルガーデン」に落とし込んだだけでなく、環境への配慮を意識した計画としています。

本計画地では、「いきもの共生事業所認証(ABINC認証)」を取得しています。

2018年度第6回
ABINC認証取得



緑化による
CO₂削減量

CO₂ 1,995.78kg-CO₂/年